

令和5年9月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等 6件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 9/6 (水)	体育館	内	6	【右手小指骨折】 ・当該児童は、体育館でバスケットボールの授業中に、バランスを崩して転倒した。その際に、床に右手小指を着いた。 ・病院で受診し、右手小指骨折の診断を受けた。
② 9/6 (水)	歩道橋	内	5	【左肘打撲】 ・当該児童は、下校中、歩道橋を降りて歩道に出た際に、自転車と接触した。 ・保健室で処置をした後、当該児童保護者へ引き渡した。
③ 9/14 (木)	校庭	内	3	【結膜下出血】 ・当該児童は、登校後、関係児童と校庭で遊んでいた際に、関係児童の指が左眼に当たった。 ・病院で受診し、結膜下出血の診断を受けた。
④ 9/15 (金)	体育館	内	6	【咽頭外傷】 ・当該児童は、体育の授業中、走り高跳びのバーを関係児童と運んでいた際に引っ張り合って遊んでいた。関係児童が持っていたバーを離れた際に、バーの先端が当該児童の喉に当たった。 ・病院で受診し、咽頭外傷の診断を受けた。
⑤ 9/21 (木)	教室	内	5	【左眼内出血】 ・当該児童は、教室内で弁当昼食を喫食する前に、座る場所取りで関係児童と言い合いになった。その際に、関係児童から左眼を殴打された。 ・病院で受診し、左眼内出血の診断を受けた。
⑥ 9/26 (火)	校庭	内	4	【左肘骨折】 ・当該児童は、体育の授業中、片足を鉄棒にかけて降りる技を練習中に、支持していた手が離れ、地面に転落した。 ・病院で受診し、左肘骨折の診断を受けた。

<中学校> 事故等 0件